

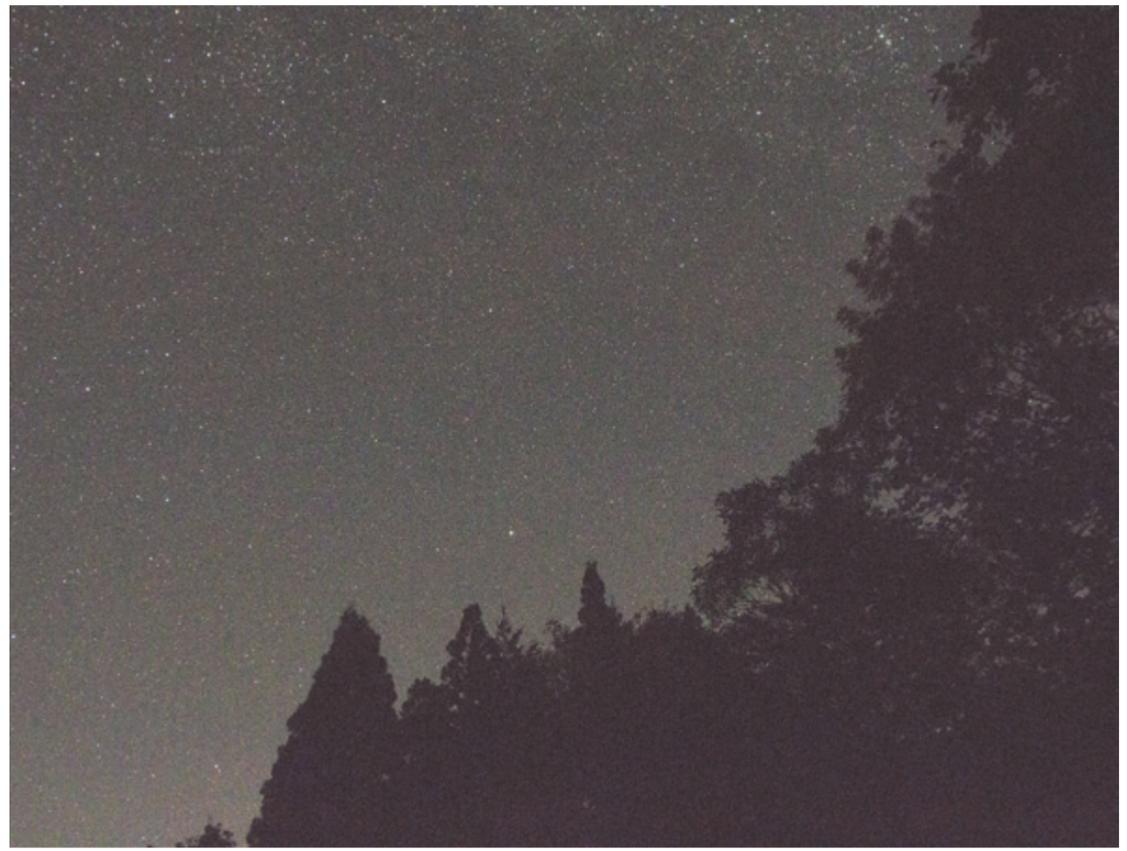
村の真ん中に広がる学校エリア。今年4月に開園・開校した村立の認定こども園、小学校、中学校が、ぐるっと輪になり、広々とした前庭を囲んでいます。心と身体を豊かに育む充実した教育環境のもと、ここで0歳から15歳まで、110人の園児・児童・生徒が、園生活・学校生活を送っています。11月には、力を合わせて、はじめての合同発表会に臨みました。発表会を中心に、この秋のできごとをお知らせします。いきいきと活動する子ども達の様子を、ちよつとのぞいてみてください。



村立学校
エリア発

秋だより 届けます

いいたて四季彩景 ● あいの沢の星空



木立の中を走る道の上。車のライトを消して空を見上げると息をのむような満天の星。



CONTENTS 目次

- 3 特集1 村立学校エリア発 秋だより届けます
- 10 復興を歩む ヤマヒト事業
- 12 特集2 第30回ふくしま駅伝
- 14 報告のページ まいでい大使と秋のイベント
- 15 お知らせのページ 深谷団地竣工式 ほか
- 16 報告のページ 農地整備資機材に支援 ほか
- 18 いいたて便り
- 20 つながるアルバム
- 21 ちょっと昔のいいたてライフ ほか
- 22 お知らせ
- 23 入札結果 ほか
- 24 ひとかたる ものがたり / 堀先生相談室
- 25 こころのぼけっと / ひとのうごき
- 26 フォトストーリー いいたて村文化祭
- 28 ホープス / 編集後記

かつて「もりの駅まごころ」で販売されていた米粉パンが「いいたて村の道の駅までい館」に帰ってきました。現在は山形県大石田町でパン店「あおいそら」を営む鮎川ゆきさん。11月23日に道の駅で米粉パンの特別販売を行い、3人の子どもと一緒に小宮の実家へ帰省しました。表紙は、お手伝いをしていた末っ子の秋空(あきら)君とゆきさんです。



● 表紙のおはなし ●